

令和3年第2回おいらせ町議会定例会

一般質問通告書（6人）

順位	議席番号	議員氏名	質問方式
1席	15番	楢山 忠 議員	一問一答方式
2席	4番	澤上 訓 議員	一問一答方式
3席	3番	馬場 正治 議員	一問一答方式
4席	13番	西館 芳信 議員	一問一答方式
5席	2番	澤上 勝 議員	一問一答方式
6席	8番	平野 敏彦 議員	一問一答方式

順位	1 席	議員 氏名	15番 榎山 忠	質問方式	一問一答方式
----	-----	----------	----------	------	--------

1. 下田公園の管理体制を問う

(1) おいらせ町の観光名勝地である下田公園内の記念樹及び間木堤の管理について利用者より、指摘される事が多くなったことから次のことを問う。

- ア. 東京おいらせ会が寄贈し、町民から植樹者を募り、平成27年11月15日に植樹した「しだれ桜」であるが、枯れた木もあり全体的に成長が悪いが、管理体制はどのようになっているのか。
- イ. 展望台付近に沢山の記念樹があるが、記念銘板だけで樹木は枯れて無い物もあり、また、記念樹だけで記念銘板の表示が風雨にさらされて不明となっている物もあるが、今後の管理をどのように考えているのか。
- ウ. 公園内には沢山の記念樹が存在しているが、それらの管理台帳はあるのか。また、あるならばそれをどのように活用しているのか、無ければ台帳を作成して管理する考えはないか。
- エ. 間木堤の護岸に自生する樹木が成長してきたが、護岸強度維持と景観を保持するために自生樹木を伐採する考えはないか。

2. 新発表の津波予想24mの対策を問う

(1) 今年の3月14日にみなくる館で「おいらせ町防災集会」が開催され、防災対応について講習を受けたが、その時の津波浸水想定は最大21.1m、到達時間約51分として浸水状況と避難対策を勉強したが、12日後の26日にはテレビで、おいらせ町の新津波浸水想定は24m、この件については4月～5月にかけて地元紙2社も24mと報道していたが、約3mの増水となる。それによって浸水状況と避難対策がどのように変わるかを問う。

- ア. 明神山の避難タワー浸水状況をどのように想定しているのか。
- イ. 津波到達時間は約51分と変わりないと思うが、その時間内に川口地区住民を安全に避難させる対策は出来ているのか。
- ウ. 百石本町地区の浸水状況と、一時避難所としている百石高校、百石小学校、桃川ビル、分庁舎、高速道路等への避難をどのように考えているのか。

順位	1 席	議員 氏名	15番 榎山 忠	質問方式	一問一答方式
<p>エ. 将来、分庁舎を補強増設し、本町地区の避難タワーとする考えはないか。</p> <p>オ. 津波浸水の恐れがある百石小学校、木内々小学校の授業中の避難対策と、登下校時の避難対策や指導はどのようになっているのか。また、登下校中の避難場所は。</p> <p>カ. 明神山避難タワーを防災教育の場として、どのように活用しているのか。また、町内各校の児童・生徒に修学中一度は体験学習を義務化する考えはないか。</p> <p>キ. 新防災安全マップの発行はいつになるのか。</p> <p>3. 生徒の不登校要因と対策を問う</p> <p>(1) 家族の介護やケア、身の回りの世話を担う18歳未満の子どもを「ヤングケアラー」というが、中学生、高校生の不登校の一要因に「ヤングケアラー」が増加していると報道されている。</p> <p>当町の「ヤングケアラー」を要因とする不登校者の把握と、不登校以外の「ヤングケアラー」の把握は。また、不登校につながる可能性があるため、早期対策を検討する考えはないか。</p>					

順位	2席	議員 氏名	4番 澤 上 訓	質問方式	一問一答方式
<p>1. 新型コロナウイルス感染症対策について</p> <p>(1) 昨年度から現在まで、おいらせ町における新型コロナウイルス感染者数を示してほしい。</p> <p>(2) コロナの陽性反応が出た人は、入院、ホテル等での療養、自宅療養などに振り分けられると思う。それらの内訳は、どのようになったのかお聞きしたい。</p> <p>(3) マスコミ等で報じられているものの一つに、コロナ禍の中で死に至った方々の多くは、自宅療養されていた方々である。自宅療養となった方がいた場合、町のフォローはどのように行われたのか。或いは、今後自宅療養の事案が出た場合、町はどのようにフォローを考えているのか伺いたい。</p> <p>(4) 高校のクラスターが、県南地方にも徐々にではあるが、増えてきている。このままだと我が町でいつ発生してもおかしくない状況にある。町長は、このことをどのように受止めているのか見解を示してほしい。</p> <p>(5) コロナ禍における体育館トレーニング室等での対策、対応は十分なのか伺う。</p> <p>(6) 今後、感染拡大をさせないための具体的な施策や方法をどのように示してほしい。</p> <p>(7) 現在、青森県の感染者も増加の傾向にある。感染者の減少に向けて、県との協議や連絡調整は、どのように行っているのか。組織体制も含めて示してほしい。また、これらの協議の結果をどのように具現化しているのかを伺いたい。</p>					

順位	2席	議員 氏名	4番 澤 上 訓	質問方式	一問一答方式
----	----	----------	----------	------	--------

2. 新型コロナウイルスワクチンの接種について

- (1) いよいよ、ワクチンの接種が始まったようだが、申し込みの時点で電話がつながらないという問題があったと聞いている。初めてのことで、致し方ない面もあったと思うが、75歳以上の高齢者が対象なので、もう少し優しさを考えてほしかった。この反省も踏まえて、75歳未満の高齢者に対しては、手法を少し変えて迷惑が掛からないようにしたいと、担当課で話していたので、今一度その手法について説明していただきたい。
- (2) 今後は、ワクチン接種も若い世代へと移っていくことになると思うが、計画を具体的に分かりやすく説明していただきたい。
- (3) ワクチン接種後も、3密対策やマスクの着用、手洗い等、新しい生活様式の継続をしなければならないのか、どうなのかを示してほしい。

3. スポーツ施設の管理について

- (1) いちよう公園の野球場やテニスコート、サッカー場などの管理について、どこがどのように管理しているのか教えてほしい。
- (2) 特に、野球場の外野フェンスはネットを使って、ボールが場外へ潜り抜けないようにしているが、下の部分が切れていて、西風が吹こうものなら宙に浮いている状態で、余りにもひどい。早急にネットの交換並びに固定化をしていただきたい。
また、雨天時用に使用する砂など、利用者から言われる前に準備をしておくのが、管理者の責任であると思うが、いかに考えているのかを伺いたい。

順位	3席	議員 氏名	3番 馬場 正治	質問方式	一問一答方式
<p>1. 子どもの医療費助成制度について</p> <p>(1) 高校生までの医療費の無料化について</p> <p>ア. 令和2年第3回定例会における、本件に関わる町長答弁について</p> <p>イ. 本年第1回定例会における、本件に関わる町長答弁について</p> <p>ウ. 任期満了まで1年を切った今、年度内に高校生までの医療費無料化を提案する考えはないか。</p> <p>2. 交通安全対策について</p> <p>(1) 横断歩道や通学路の整備に関する町民からの要望について</p> <p>ア. 昨年10月14日の「町民の声」について</p> <p>イ. 今年2月25日の「町民の声」について</p> <p>(2) 本件に関する、本年第1回定例会における答弁について</p> <p>ア. 町長答弁について</p> <p>イ. 教育長答弁について</p> <p>ウ. 「おいらせ町通学路安全推進協議会」の構成員として、各中学校の担当教員やPTA、地区の町内会長等が入っていない現状を見直す考えはないか。</p> <p>3. スクールバスの運行について</p> <p>(1) スクールバスの運行方法と内容について</p> <p>ア. 本件に関する、本年第1回定例会における教育長答弁について</p> <p>イ. 小中学校のPTAおよび教員らと話し合い、運行方法、運行内容を見直す考えはないか。</p>					

順位	4席	議員 氏名	13番 西館 芳信	質問方式	一問一答方式
----	----	----------	-----------	------	--------

1. 国保おいらせ病院の新築移転について

(1) 現病院の位置的課題（奥入瀬川直近）

ア. 防災的観点から

津波、洪水が発生すれば3～5mの冠水が予想される場所に病人などの要医療・看護者である心身的弱者が「3.11東北大震災」の教訓が何ら生かされないまま、留め置かれ現状は、とても尋常だとは思えない。

速急な課題解決に向け、動く時機と思うが町長の見解は。

イ. 町民利用上の利便性の観点から

現病院は町の最南端という、地理的片寄りの中、多くの町民が遠距離感と不便さという思いを禁じ得ない位置にある。加えて敷地は狭く、起伏があり、狭隘な駐車場スペースが近隣住民の住居への通路として使用されており、見通しのきかない幸運橋の出入り口を間口としていて、交通安全上も大きなデメリットをかかえている。

また、職員は河原に通勤車両の駐車場をやむなく確保するなど「閉塞感」すら感じさせる立地環境の悪さである。これらを一刻も早く改善していくことは病院開設者たる町長の責務と思うが。

(2) 病院の新築移転について

前述の諸事情を踏まえ、

ア. 病院の新築移転に向けた町民アンケートの実施

町民個々が、位置を含めて病院にどんな思いを抱いているのかを集約するため、町長は速やかにこれを本格実施する気はないか。

イ. 上記アンケートを踏まえての新築移転実施の態度の明白化と財源の確保

町長は庁舎、多目的ドーム新築の声にまだ耳を傾ける姿勢を捨てていないが、現下の財政悪化情報、コロナ禍を考慮して、このような姿勢からは完全に決別をするべきと思うがいかがか。

また、今からでも病院の新築移転のために各種財源の発掘確保を模索し、残っている合併特例債の全てをこのために充てる気概はないか。

順位	5席	議員 氏名	2番 澤上 勝	質問方式	一問一答方式
----	----	----------	---------	------	--------

1. 新型コロナワクチン接種について

- (1) 新型コロナワクチン接種の実施にあたり、実施計画の方針を全議員に説明されなかった理由は。
- (2) コールセンターを選択し、少ない3回線にした理由及び4月26日から予約受付開始したが繋がらない状態が毎日毎日続いて、高齢者に不安を与えたと推察するが、この現実をどう捉え、どのように対処してきたのか又、これからもこのように町民に不安を与える状況が続くと思われるがどのように考えているのか。
- (3) 個別接種・集団接種の併用との説明の中で個別接種しか実施されていない現実の経緯について伺う。
- (4) 特に80歳以上の対象者に接種券の送付予定のお知らせがなぜされなかったか。
- (5) 接種予約にあたり町内の7医療機関の中から自由に選択出来る説明であったが、現実にそれが出来ていない。又、その事等が事前に説明がなかった理由について伺う。
- (6) (5)でやむなく、おいらせ病院で接種したが病院から遠方の方々は、それぞれ費用が掛かっていると思うが町ではどのように考えているのか。
- (7) 政府からのワクチン配分状況を見ると、人口割合から見て他の自治体より少ないが、その根拠について伺う。
- (8) 今後の新型コロナワクチン接種が町民に不安を与えることなく、安全安心に進める施策をどう検討し、どう進めていくのか。また、全町民が2回目のワクチン接種を終了する見込みはいつか。

順位	5席	議員 氏名	2番 澤上 勝	質問方式	一問一答方式
----	----	----------	---------	------	--------

2. 成人式の中止について

- (1) 成人を迎えた皆さんにとって、成人式は一生に一度の節目の儀式であり、中学校を卒業して同級生・恩師と5年ぶりの再会の場でもあり又、特に女性の子供を持つ親にとって、生涯の中で多くの方々が最初に和服を着せての晴れ姿で臨ませる式であり、本人は元より、両親並びに家族も楽しみにしている式と思われる。成人式をなぜ感染対策等を講じた中での延期の開催措置をしないで中止としたのはなぜか。

3. 小中学校の運動会の平日開催について

- (1) 小中学校の年間の行事の中で、両親と児童・生徒にとって大事な絆の行事である運動会を両親等が参観しにくい、平日開催されたが感染対策を講じて例年の通り土曜日に開催出来ない理由は。

4. 奥入瀬川の整備状況について

- (1) 大雨や津波で氾濫する奥入瀬川の整備状況は、H23.3.11の東日本大震災からどのように整備されて、今後起きると想定されている、3.11をはるかに上回る最大24m超の津波による洪水を防ぐ整備がどう進むのか。
- (2) 今後、河川敷がどのように整備されていくのか。又、河川敷沿いの道路がどのように整備されていくのか。

5. 新型コロナウイルスの感染症対応事業の事業継続支援地域経済対策対応事業について

- (1) 新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえた経済対策事業費を盛り込んだ一般会計補正予算の専決処分をするか、または臨時議会を早期招集して承認頂き早期に町内事業者等の事業継続支援を含めた地域経済対策を実施させる考えはないか。

順位	6席	議員 氏名	8番 平野 敏彦	質問方式	一問一答方式
----	----	----------	----------	------	--------

1. 町内学校施設の安全点検について

- (1) 4月27日午後3時過ぎ、宮城県白石市立第一小学校で、男子児童6～7人が防球ネットで遊んでいたところ木製支柱が折れ2人を直撃した。一人が頭部を負傷し搬送先の病院で死亡が確認され、もう一人は顎を骨折したことを受け、文部科学省は28日、全国の都道府県教育委員会などを通じ学校にある防球ネットの緊急点検を要請したとある。

当町の学校施設の防球ネットの緊急点検実施状況は。

- (2) また、現時点で緊急点検により使用停止の恐れのある設備はあるか。
- (3) 学校施設の専門業者による点検の実施状況は。また、実施した場合の方法はどのようになっているのか。
- (4) 文部科学省は30日、倒壊の恐れのある学校設備の有無を確認して一斉点検するよう、全国の教育委員会に要請する方針を決め、危険性のある設備をさらに洗い出す必要があると判断した。

学校設備の安全管理記録簿の管理と、町教育委員会での管理と把握は。

2. 青森県津波浸水区域見直しについて

- (1) 令和2年8月配布のおいらせ町防災安全マップから、20m以上の津波浸水が想定されているが、その世帯数と人口は。

- (2) 国では2019年11月21日土砂崩れや津波、浸水の危険が高い地域からの住民集団移転を促すため、市町村に対する国庫補助を拡大し、集団移転先の住宅団地の要件を「10戸以上」から「5戸以上」に引き下げ、災害が起きる前の「事前防災」につなげるとある。

当町は津波の被災地でもある。町として町民の生命を守ることが最優先事項である。まずは浸水の危険が高い地域住民へのアンケートによる意向を調査し、そのうえで町の方向性を検討すべきと考える。また、町として安全な地域に住民を誘導し牽引していくため長期的計画が必要となるのは明らかだが、町の考えは。

- (3) 青森県は3月26日、東北から北海道の太平洋沖にある日本海溝・千島海溝沿いを震源とする地震などを想定し、最新の地形データを用いて津波の浸水予想図を公表した。当町の最大津波高は24.0mと想定された。町の避難想定の見直しと、ハザードマップや避難計画修正後の公表時期は。

順位	6席	議員 氏名	8番 平野 敏彦	質問方式	一問一答方式
----	----	----------	----------	------	--------

3. 町の障害者雇用について

- (1) 当町の令和3年4月1日現在、行政職や医療職などの専門職の障害者の雇用率は。
- (2) 合併以降の障害者の職員募集の実態は。
- (3) 障害者雇用促進法は、国や地方公共団体に対し、法定雇用率2.5%以上の障害者の雇用を義務付けている。2019年6月1日現在の当町の雇用率は1.59%で2020年12月31日まで改善が見られなかったため、青森労働局から勧告を受けた。
 是正に向け町長の障害者の職員雇用について、認識を問う。